令和５年度 函館市立戸井学園グランドデザイン

校訓 未来を創る

未来社会の創り手として新たな価値を生み出していく児童生徒を育む。
「ふるさと戸井」が誇る戸井学園の伝統を創り出す。

《開校３年目のミッション》

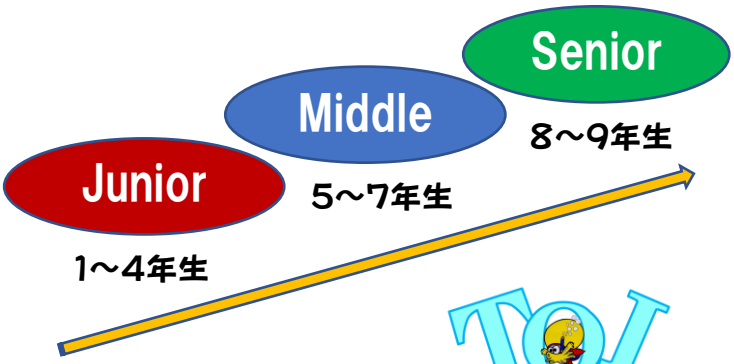
◇ ９年間を貫く学びを保証し、社会に開かれた教育課程を実現します。
『戸井を学び、戸井で学ぶストーリーを紡ぎ出す学校システムの定着』

◇ 戸井地区唯一の学校として、地域とともにある学校づくりを推進します。
『学校･家庭･地域が一体となった、戸井を誇れる教育活動の実現』

学校経営方針

1 「子ども大事」：誰一人取り残さない、よさと可能性を引き出す戸井学園
2 「社会に開かれた教育課程」：９年間をつなげる学びの推進
3 「生徒会宣言」：義務教育学校ならではの教育活動の実現
4 「カリキュラム・マネジメント」：機能するチームとしての教職員体制の強化
5 「地域とともにある学校」：子どもを見守り育てるネットワークの構築

学びをつなぐステージ（4－3－2）



TOI STORY

めざす戸井の子の姿

豊かに学び続ける

・９年間の学びをつなぐ教育課程
・前期課程教科担任制の導入
・本物と触れあう豊かな学び
・各種検定・資格への挑戦
＊授業がよくわかる　８０％

心豊かに生きる

・「生徒会宣言」の尊重
・ステージに応じた自律の心
・爽やかなあいさつの励行
・元気で美しい校歌の歌声
＊いじめ解消率　１００％

《重点教育目標》
『ともに学び
自分らしく輝く
児童生徒の育成』

たくましく生きる

・縦割りの教育活動の充実
・異学年集団との授業交流
・５年生から参加できる部活動
・心身のバランスのとれた成長
＊１日のスマホ・ゲーム等使用２時間以内　７０％

未来を拓く

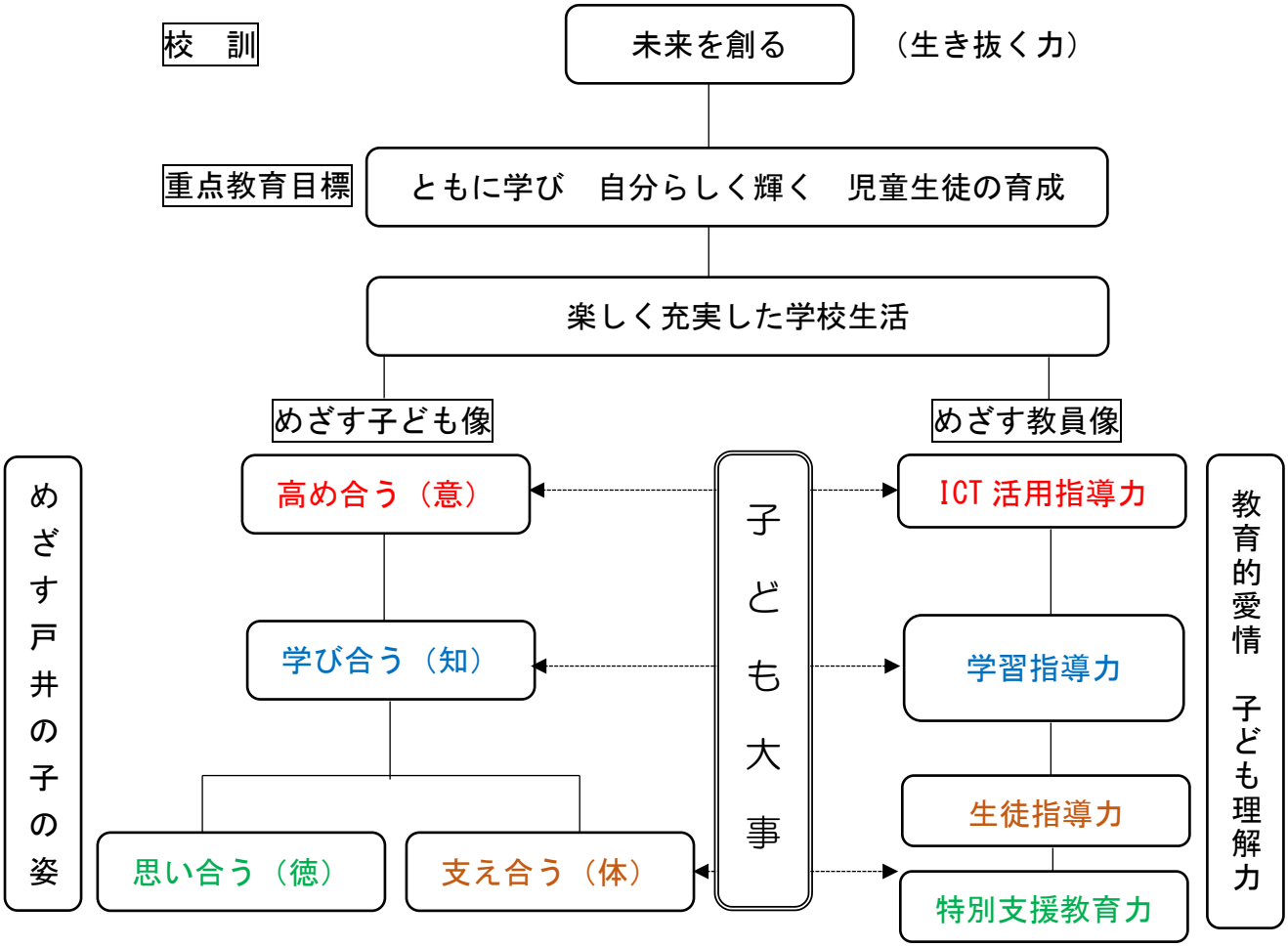
・「TOI STORY」教育の充実
・未来を拓くキャリア教育
・ふるさと「戸井」への社会参画
・自らの課題に迫る探究心
＊未来が楽しみ　８０％

ここでしかできない教育

学校経営＝教育課程経営　※学習指導要領に則った教育活動の実現

教育課程　一人一人の児童生徒が
- ○自分のよさや可能性を認識する
- ○あらゆる他者を価値のある存在として尊重する
- ○多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越える
- ○豊かな人生を切り拓く
- ○持続可能な社会の創り手となる

ことができるようにするため、各学校において組織的かつ計画的に組み立てる



※　戸井学園の「生徒会宣言」をもとに、「めざす子ども像」と「めざす教員像」を並列させました。めざす子ども像を達成するためには、めざす教員像を実現する必要があります。

「徳」と「体」の精神的環境が整っていなければ、「知」（学習環境）には結びつきません。そして、最終目標の「意」（高め合う）につなげます。

教員育成指標が変わります。「学習指導に主として関するもの」「生徒指導に主として関するもの」の２つを中心に、それを個別最適に行うものとして「特別な支援・配慮を必要とする子どもへの対応」が、そして、この３つをより効果的に行うための手段として「ICT や情報・教育データの利活用」が位置付けられました。この５つの資質・能力で９年目のゴールである「未来を創る」子どもたちを育成します。事務職員等の職員も、「子どもの発達の支援」と「教育環境整備」に努めます。

「チーム戸井学園」オールスタッフで「子ども大事」の教育活動を展開します。